

フェスティバル概要 | OUTLINE

Matsudo
International
Science
Art
Festival 2026

科学と芸術の丘



Weaving the
Microcosmos
— 小宇宙を編む —

科学、芸術、自然をつなぐ
国際フェスティバル

2026. 10. 24 SAT — 25 SUN

科学と芸術の丘は、文化を通じた共創によるまちづくりを行う松戸市と、日頃から創造的な活動に関わるメンバーを中心に、世代を超えた多くの市民や有志とともに、徳川昭武の核心の歴史が残る戸定が丘をメイン会場に開催する国際フェスティバルです。

今年のテーマは「Weaving the Microcosmos - 小宇宙を編む-」。微生物や土地の歴史、感覚や記憶、身体など、さまざまな断片が結び合わさる営みに目を向けます。それぞれが出会い、重なり、変化していく場をひらくエキシビジョン、トーク、ワークショップ、マルシェを行います。



photo: Ayami Kawashima



— 戸定邸〈国指定重要文化財〉・旧徳川昭武庭園〈国指定名勝〉

一緒に創るカタリスト | CATALYST

科学と芸術の丘は 2018 年の開催当初から、松戸にお住まいの方、通学・通勤をする方、お店や場所を運営する方、また松戸市とご縁がある市外の方など、多くの方と共に創ってきました。この機会を一緒に楽しみ、協同し、創っていく方々のことを、植物の受粉を介する蜂や蝶に例え、ある状態を変化させたり何かを生み出すきっかけをつくる”触媒”=”カタリスト”と呼んでいます。科学と芸術の丘では、一緒に創る”カタリスト”を募集しています。”カタリスト”は、出店者や来場者をサポートしたり、街を楽しんでもらう企画を実施する、お祭りに欠かせない存在です。松戸のまちで、未来の暮らしを体験できるお祭りを一緒に作りましょう。

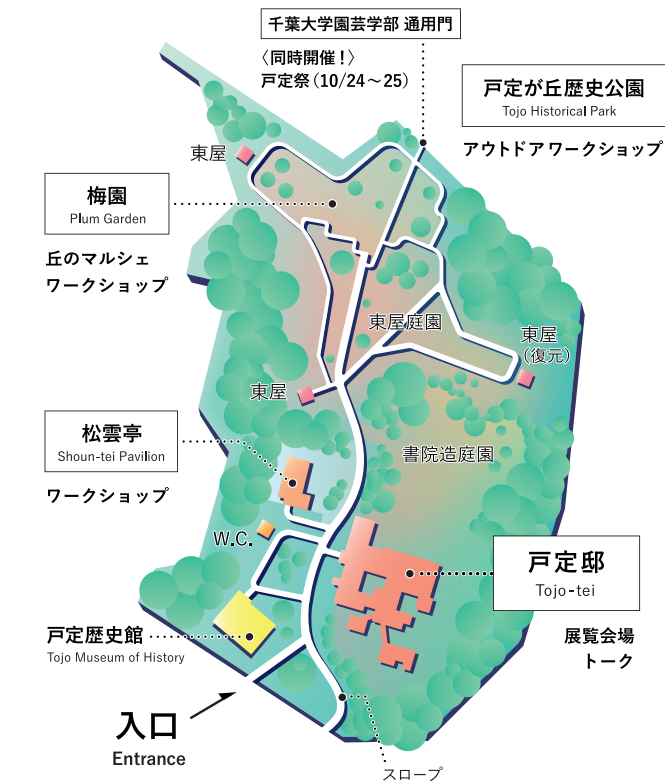
■ カタリストスタッフ

松戸のまちで触発し合うきっかけをつくる人=カタリストスタッフは、科学と芸術の丘へご来場くださる方々、松戸のまちで活動する方々をつないでいく人たち。会場や松戸市内に散らばって、まちを盛り上げていきます。



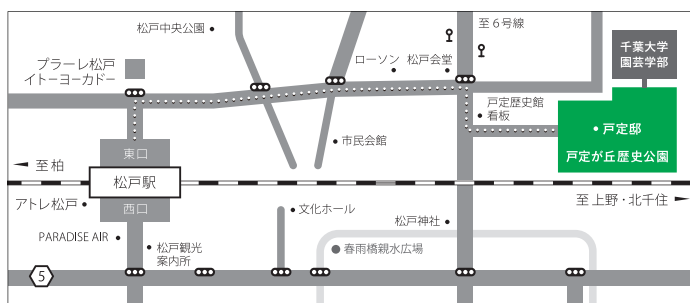
会場と周辺地図 | SITE MAP

■ メイン会場 戸定邸



【住 所】千葉県松戸市松戸 714-1
【アクセス】JR または 京成松戸線「松戸駅」東口下車徒歩約10分
【駐車場】無料（乗用車 46 台、バス 6 台 ※バスのみ要予約）
※駐車場は台数に限りがあるため、公共交通機関をご利用ください。

■ 周辺地図



■ カタリストリンク

松戸のまちには、文化、教育、自然、まちづくりなど、それぞれ異なる背景を持つ活動や場所、コミュニティがあります。今年新たに生まれたカタリストリンクは、そうしたまちの中で育まれている多様な活動や人々をつなぐ連携プログラムです。それぞれの独自性を大切にしながら、新たな出会いや対話、人の流れを生み出し、次の活動や関係へとつなげていきます。



photo: Hajime Kato

〔協賛〕



科学、芸術、自然をつなぐ
国際フェスティバル

10. 24 SAT
—
25 SUN

科学と芸術の丘

2026

Weaving the
Microcosmos

— 小宇宙を編む —

Matsudo
International
Science Art
Festival



日 時 | 2026年10月24日〔土〕10:00-16:30
25日〔日〕10:00-16:00

会 場 | 戸定邸・松雲亭・戸定が丘歴史公園・松戸市内各所

チケット | 事前購入：1,000円（一般）、900円（高校・大学生）
当日購入：1,500円（一般）、1,400円（高校・大学生）
松戸市民割：500円

※中学生以下無料、同伴者の方はチケットが必要になります。
※ワークショップへのお申し込みは別途参加費がかかります。
※戸定邸・戸定歴史館への入館も可能です。

参加方法 | 展示・トークは予約不要です。ワークショップの予約は10月1日よりWEBサイトにて開始（先着順）

お問い合わせ | 科学と芸術の丘事務局（松戸市文化芸術創造課）

TEL：047-367-7814（平日8:30-17:00）／開催当日：070-2269-2624

〔主催〕松戸市／科学と芸術の丘実行委員会〔企画運営〕科学と芸術の丘実行委員会〔パートナー〕在日スイス大使館・科学技術部／NCCRマイクロバイオーム／国立研究開発法人 産業技術総合研究所 バイオものづくり研究センター 微生物システム創発研究チーム〔協力〕千葉大学園芸学部 応用昆虫学野村研究室／運四グランプリ実行委員会／あーとえきっぷ／戸定祭実行委員会／松戸アートビクニック実行委員会〔協賛〕株式会社生物技研／株式会社ビーテック／株式会社むかしの堆肥／株式会社アトレ／京葉ガス株式会社／マップモーター株式会社／ブラーレ松戸／KITE MITE MATSUDO／株式会社千葉銀行／株式会社千葉興業銀行／東京ペイ信用金庫〔ツアーサポート〕松戸シティガイド〔後援〕JOBANアートライン協議会／松戸商工会議所／一般社団法人松戸市観光協会／公益財団法人松戸市文化振興財団／公益財団法人松戸市国際交流協会／松戸市教育委員会

※当日撮影した写真・映像はWeb上で公開させて頂く場合がございます。
※駐車場は台数に限りがあるため、公共交通機関をご利用ください。

チケット
はこちら



科学と芸術の丘
公式サイト



photo: Hajime Kato / Ayami Kawashima / Riku Hirota / Yoshiaki Suzuki



〔助成〕



令和8年度 文化庁
文化芸術創造拠点形成事業

Fondation
Sakae Stünzi

公益財団法人 花王 芸術・科学財団



テーマについて | THEME



Weaving the Microcosmos

— 小宇宙を編む —

人と情報が限りなく“近く”なった時代に、私たちはどうすれば、“遠く”を眼差すことができるのでしょうか。膨大な情報が行き交う一方で、目の前の風景、あるいは海中や土中、微生物といった、すぐには見えない外部への想像力は、少しずつ意識の外へ追いやられているのかもしれません。

「小宇宙を編む」とは、微生物や土地の歴史、個人の感覚や記憶、身体に刻まれた経験など、無数の断片を丁寧に結び合わせていく営みです。この松戸を起点に、異なる存在がそれぞれの違いや速さを保ったまま出会い、重なり、変化していく。その先に立ち上がる新たな小宇宙を、私たちはともに編んでいきます。

展示 | EXHIBITION

「Weaving the Microcosmos - 小宇宙を編む -」をテーマにキュレーションした、国内外のアーティストによる作品展示を行います。作品は戸定邸・戸定が丘歴史公園にてご覧いただけます。

※ 展覧会をご覧いただく際は科学と芸術の丘チケットが必要となります。

※ プログラムは変更となる可能性があります。最新情報は科学と芸術の丘公式サイトをご覧ください。



作品について



photo: Julien Gianotti / NCCR Microbiomes

1 The Garden Experiment — Mens sana in ambiente sano

NCCR マイクロバイオーム ×
産業技術総合研究所 (AIST) バイオものづくり研究センター ×
在日スイス大使館 科学技術部 ×
科学と芸術の丘 (MISAF Lab)

2 《pHeil》、《Circle of pHen》ほか

pHen ARTIST COLLECTIVE(HU)

3 layers

穴井佑樹 (JP)



photo: Whitney Browne



4 ラーニングスペース

戸定邸の表座敷棟に、来場者が自由に滞在し、学び、対話できる場をつくります。トークイベントへの参加に加え、これまでの科学と芸術の丘の資料を自由に閲覧したり、展示を鑑賞した後に来場者同士で感想や考えを交わしたりすることができます。作品を「見る」だけでなく、集い、学び、対話することを通して、戸定邸の歴史と現代を生きる人々を新しいかたちで結んでいきます。



トークについて

最新の科学と芸術に触れ、創造性を高めるトークを行います。観覧には科学と芸術の丘チケットが必要となります。

※ プログラムは予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

- | | | |
|--------------------|-------------|--|
| 10.24 [※] | 11:00-11:15 | オープニングトーク
松戸市長 松戸隆政 (予定)、科学と芸術の丘 共同ディレクター岩澤哲野、
科学と芸術の丘 共同ディレクター海野林太郎 |
| | 15:30-16:15 | スペシャルトーク - Michal Šandor × EU・ジャパンフェスト日本委員会 |
| 10.25 [※] | 11:00-11:45 | アーティストトーク - 穴井佑樹 |
| | 13:00-14:00 | スペシャルトーク - PARADISE AIR × 科学と芸術の丘 |
| | 14:30-15:15 | スペシャルトーク - The Garden Experiment |



photo: Riku Hirota

ワークショップ | WORKSHOP

創造性を引き出すワークショップを行います。ワークショップのご参加には科学と芸術の丘チケットと Peatix からの申し込みが必要です。

※ プログラムは予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。



詳細・予約



photo: Nasser Hashemi

Moving Landscape: Dancing Neighbours – Movement Workshop

Michal Šandor

10.24[※] / 10.25[※] 共に 10:30-14:30 (お昼休憩あり) ※ 参加費 1000 円、要予約

両日とも 13:45 頃～公開パフォーマンスを開催します。

歩く、触れる、相手の動きに応えるといったシンプルなワークから、動きを人から人へと受け渡し、その日、そのメンバーだからこそ生まれる動きと一緒につくります。戸定が丘歴史公園の梅園を舞台に、木々や風、音、人の行き交いにも応答しながら、参加者とその場所がつくる一度きりの「Moving Landscape=動く風景」を立ち上げます。

昆虫観察アウトドアワークショップ「科学と芸術の丘探検隊」

千葉大学大学院園芸学研究院 応用昆虫学 野村昌史研究室

10.24[※] / 10.25[※] 共に 10:15-11:45 / 14:00-15:30 ※ 参加費 500 円、要予約

通路やお庭などを見て回り、戸定邸園内の昆虫たちを探し出す探検隊、今年も結成します。忙しく活動中の昆虫や冬越しの準備をしている虫たちを観察して、今の時期の昆虫たちの姿を浮かび上がさせます。季節を惜しむように活動する種類や、冬を乗り切る準備に忙しい姿を探しだします。身近な場所で小さな自然と一緒に観察しましょう！雨天決行です。

ワイルド遅四駆をつくって自然の中を走らせよう！

遅四グランプリ実行委員会

10.24[※] / 10.25[※] 共に 11:00-14:30 (お昼休憩あり) ※参加費 2000 円、要予約

両日とも 15:00～遅四グランプリ決定戦を開催します。

前半は遅いミニ四駆（遅四駆）づくり、後半は自作のマシンでレースを行い、一番遅いチャンピオンを決めます！水戸藩最後の藩主・徳川昭武が隠居後に写真や狩猟などのレクリエーションを楽しんだという戸定が丘歴史公園でみなさんも遅を楽しみましょう！

おしゃべり鑑賞会「断片からはじまる小宇宙」

あーとえきつぷ

10.24[※] 13:00-13:40 / 14:10-14:50 / 10.25[※] 10:10-10:50 / 12:00-12:40

※ 参加費無料、予約優先

このワークショップでは、グループでいくつかの作品をめぐりながら、感じたことや気づいたことを自由に話し、ゆっくり鑑賞します。アートが初めてでも大丈夫。正解のない対話を楽しみながら、違う見え方がゆるやかにつながる時間をいっしょに味わいましょう。

マルシェ | MARCHE

クリエイティブな発想で活動するカフェやショップが
出店する「丘のマルシェ」。戸定が丘歴史公園奥の美しい梅園でお楽しみいただけます。科学と芸術の丘セレクトとして、ここでしか手に入らない商品もあります。

※ マルシェの開場は 10:30～となります。

※ チケットの購入有無関わらず、どなたでも
ご参加いただけます。



出店詳細



photo: Riku Hirota



photo: Yoshiaki Suzuki